**我粤漢、廣九兩線及び廣東空爆のため廣東、香港方面へ** 

近衛首相を中心

避難民でごつた返す

から本府で開催さる

けふから本府で開催さる

成安に一期を對するの結果を招放安に一期を對するの結果を招換安にして、安は同時較全の英雄に出た。
文は同時較全の英雄に出た。
文は同時較全の英雄に出た。
文は同時較全の英雄に出た。
文は同時較全の英雄に出 り、克く『鮮一體の質を具現し公の流融は挺に翻選なるものあや我半島民業の披瀝せる銃後率 学ならざるのみならず、此の非 関策財政に貢献する所決して夢 がて修良なる成績を撃げ、其の がで修良なる成績を撃げ、其の ものに外ならず、各位は宜しくの完成を庶残する夏闌に出たる鍍の質を繋げ、眞個日本的行刑 次に朝鮮に於ける刑務作

し我秦國の猪神に基さて陶冶鍛品で刑務所に於ても致育に関するが、 対語を率載することとせるが、 要すること常然なれども、國家律ふ人的及物的諸施政の充實を

ことを得べし、今や日本帝國は際して始めて其の成果を収むる代に於ける國家社會の實情に即

他を額みざるが如きことあらんら其の取入の多数のみを顕瞳し

り 所見會議を関係、本所より指定さ の本所第三會議室に全解保事職が のも本所第三會議室に全解保事職が のも本所第三會議室に全解保事職が のも本所第三會議室に全解保事職が のも本所第三の表面に

本府法部局では全鮮刑部所長會議

十八日から開催

保護觀察所長會議

憶ふ に行刑教化は其の時

側を覚施したる處、李制度は現一になった

本年 1月11行刑果遊戲過

する監督指導の道正を押すること

れた全峰十七ヶ所の保護を置に対

選出致 友合代議士 岩元类 太郎氏 【天津八日问盟】鹿兒島縣第二區 岩元代議士脫舊

に常り國策問題を強いする意の機

で遷遊師館を預り「この重大時局」で砂田寮事長に腹藻属を国したしてあたが七日北京に入り討じめ「との理由で七日大津より電電を同して 2)と「おとうじばこ入りけじめ」との理由で七日天後より電電を以ば数7月乗安都を地景電機側をた「政黨に藉を降くを換しとしたいは、198~1)) 公類として道徳である、余川斯る 提問題のため内袱を基すじ天下の

早期に宣名を開発をに次き、八日 と活動をなせり、七日夜より八日 た活動をなせり、七日夜より八日 た活動をなせり、七日夜より八日 ではのではかり、七日夜より八日 海の党就 廣東を

平前、午後三回にてり酸果市 1外子前、午後三回にてり酸果市 1外球を放送する。 その日本前が決議を持て、この日本前が決議を持て、この日本前が決議を持て、この日本前の大陸である。 その日本前の大陸である。 その日本前の大陸である。 これを謀破し刑事確保工場、定場格納庫表修師工場を謀撃し、、選集食間錦華部除主天河市行

電力工を建破し又河南南角砲陣にれば多大の相害を製べ、身歩には水大の相害を製べ、身歩に、廣東市書間三回に立る攻撃部

瓢笠、そのま♪奥地にに至り、香港辨事處はへの軍需輸送路が殆んへの軍需輸送路が殆んが軍職を決勝に移轉せず重慶、衡陽、長沙

高、掘鍋に明かに支那支配職干に かも保轄に際は青大自日欄を服上毎年十萬元を支持についるり、し

使用してゐたと批定され智然のこ

てこれを破壊せり

を埋食せいのたり、は直藤寮に、 説明婆により断竜圏に乗り線路 を生ぜしめ、又座めて大売る跡

といき行てから

關係閣僚會 近衛首相を中心

漢川市民宗日本軍の連攻を作札 様日東洋の通りを開始してあるが で親々とは野田に高力れ光にと維難しているが 等から然らい有様が各関連が同 等かの方法手段を領するため超 等かの方法手段を領するため超 である日本事側の欲し としなつである日本事側の欲し としたから、手段をある。

マー東南や遊行ることとならら 東直すんが、親子行上に蛇を浮 乗してしまった。衆子工順線は 乗してしまった。衆子工順線は 乗してしまった。 ので非成葵風幣は排寅上放

改立を要徴と、「て支が、非型協理」としての立場を離れ、國种大臣と「東京市話」近過百年に今旬内職」字環、池田廟職僚とも主管省大臣「 し、その第二者手として、几日午後 | するもので、對皮方家の酷問題に に題に関係制度登議を開き封支國して大所高所より東洋手和確立の 外、蔵兩相と白 ための國策さ行に萬道機ださを事

赤軍内部の動搖病める熊。

四十二神の凡で一萬を以

歌により ジョクラを受けたるる何

らず複葉するは不雷なり同建物はアメリカの物なるに指呼り登遷總統部に対して

果糖館ポリノテル氏は八日午後二一食曲州の三勝館駅路にて支売事材「係勝駅登議に今後展送一回づき

外交方針並に財政程備策について

田席し自由討議に加えることにな

を總の國際情勢とこれに到難する かれ、板垣陸相、米内海相も臨時

|戦害はたかつたが、アメリカ機||首相を中心に主域外相、他田蔵招|

一時半より首相追駆において近衛 範の遂行に進進する大方針を決定

開して外交内政各方面に亘り重要

蘇見の開戦が行けれたが、この風

避難民でごつた返す

5住しをれるも同校の經濟に落るのイギリス人、一名のドイダ人が 早三十三名のアメリカ人、三名 事官は支那人をもつて大部分を

開封逆襲の敵

『成しをり、純然たるアメリカの はアメリカ資本をもつて建てられれて利を本省に傳達したが同種物 「述べ抗猪」来つた、中村總領事 9のとは云けれず民國十年には廣] 『病める熊』

※省政府より三十萬元を出して器 所を知らぬ搬正工作により赤軍内 トハチエフスキ事件以來原出でる 【ニューヨーク八日同盟昨年五月 | ると傳へられてゐるがニューヨー 赤軍内部の動搖 ボールマロン氏特電

7大學を設置してをり、その後も | 部の動揺は相當限期なるものがあ | 消息通ボールマロン氏のワシント ーストン深)は八日の紙上に政界(ハジャーナールアメリカン紙(ハ を促進し其の社合復歸を容易且其の目的は受刑者の自主的政治 代行刑の公式化せる制度にして

顧る に今次事種到發する

戦を教す者表だ多し、正に此の他の一般民業に守らざる家公のに並んで軍需等務を希望する等

は必然受刑者に針する観察の周は必然受刑者に針するになり、而して確質ならしむるに在り、而して

角に於ても内証して行刑教化の角に於ても内証し難し難し難の實を具

朝鮮總置,南

に至れり、然れども刑務作業の類供給上重要なる使命を有する関係が見ていた。



遺漏なきを期せ(南麓

# 松戸高等園藝學校御見傳 兄畿道貯蓄委員<br /> 曾愈よ蹶起

啖呵を切つて見たが 給同薬のタクシー忽ち捕はる

二十七名生埋め、八名は爆傷死



1億里に約二萬坪を買收

鬼曹長』天晴れ陣地を死守









全國の郵便局・主なる銀行・其他8本動與保持协会と出張時間、出版所

千五二 行銀業動本日・省 蔵 大 /

BETT TO STATE OF THE PARTY OF T 一方十日十二十五日まで 一番 第出 期間 第出 期間 △買、時は十周 型でのは十五回 型での時は十周 型での時は十五回 型でのは、対からのは、対からのは、対からのは、 割 増 金 へ 割 増 金

京城府南大門通一丁目(黃金町入口電停際) o 本債券卸購入特約預金の御利用を願います

日本勸業證券群京城

電話本局四〇五四番·振替口座市城二九七番 

一人自分の前に立つ自分と同じ男がもう 盤 の 恐 怖!

+

四封十日间切日 者 

削 参背上

る丈輕く能率本位に +

ムドレス賣出し

海水着陳列「烏人服部」 ベンベルグ 一國八十艘より白パロード 一國五十嶷より 階洋品部—

東新順 **富古 繁作** 高は年間(ガキで申込れよ あきさる るまなの 与机 母皇 高氏儀豫而病氣療養中 一時遂二逝去致候間 此段紙四時遂二逝去致候間 此段紙四時遂二逝去致候間 此段紙四時遂二逝去致候間 此段紙上身以テ御通知二代へ候上身以テ御通知二代へ候前八時京城南城北町四一番地自宅前八時京城南城市城京東海

明和士三年六月八日二於テ葬儀可相替候 嗣子 金

在性季 珠珠珠

なる――観くべき安さ/ サイダー単打分の大量に でなくと

五〇セン場一本を

の地方地域では、 の地方地域では、 の地方地域では、 の地方地域では、 の地方地域では、 の地方地域では、 を行き地域では、 を持たが、 をもが、 をもが、

四湖建山帆 代理治 富田 商会 元山田帆 代理店 朝鮮運輸支定

のと思はれる、三日は午前七

指導に當つてゐる、鐘紡側でも本|

。 の歌ではこれに力を得て積色的に | 後、この順名はその下敷とたつて

題に、機は頭に何れも重

が死任すると、又もや「ホドエ

百井さん去つて紀田現場

ソよりもつと旦が好かん腐虫症

ところで全度の『中野教諭

グネームを率つた、虫が好か ない「ナフタリン」といふニッ 生徒のおヒーさん達があら

後の成績は非常に良好で、道整一生れ芸永時(一一)血域面果給消傷後

| 車腕の試作に着手したが、弦 | 十時頃山崩れがあり作業中の金南

發芽後の成績よく

**蝉紡でも張り切る** 

近内し萬五千町歩の作付計畫を持

**三設趾、更に各所に敵島和級工場** 

道内の適當の場所に程機工場

量で張り切つてある 設けるほか精緻工場も段低する に膨出しその成績によつて特殊は

由緒の老銀否火籠 胴穴の乞食の火遊びから

送つたり阪中見却をしてゐたが三

通知に路し続戦してこの標準里等 【・・ 金山】 七月午前五時半頃大田菱一

込みに経費の完態限を張つてゐる

家の関野作失事さん方に宿角した。指者を感謝させ闘盗は明治神宮と

特が飛行れる頃と「舟名蛇を博してはあるが、他所に」船を發見したがこれが眠重すっち「常夫」新齢に果「あるが、これに引換へ朝鮮物は折」五里の都上で蔵指摘をしてらる池

朝鮮ものは如何

の感があり、昨年は事變の緊襲を一般投影死したのではないかと見ら

比べて何かにつけて常に立ち遅れ

乗つてるた船らしく突風に遭つて

■府内大方町公設市掲来設商服器 | 告別式に萬職を機合行せて過々釜 |

【益山】半島同胞銃後の赤腿美蔵】王縣飯野町で就行された故中局の

知己将校の戦死を惜しる

遙々内地弔問の旅

如の見本

した摩耶十三年度出版兵訓練所に

【毎山】過級最後的の試驗と質施 (所)る前期生徒は左記二十名に

慶南の入所生

子商 徐永祚方の店 先の自轉車を

(時價廿三間位)乗り逃げても男

地西瓜の進軍

滿洲進出に大拍車をかく

日午後二時頃**府内七**星町二〇二東

大邱の自轉軍泥

芸部原小山太郎中尉と都在中知台

ひにたり同氏の田配後も脚間品を

を祈願して七日朝師釜した

小娘の轢死

**党郎の前井氏を護事題行体に推し「てあるのべか、郁水を原料にする」し四日は神戸の正米市場を訪問が強助前兵法の機構が遅むと議群日「数する事を供れ、何れも秘密にし」をして六時の列車で大阪に引き返** 

で鮮米を原料とする事は經濟に数

た一行は遊覧ススで名所が協遇り

陸軍兵志願

ち穀良、錦跡は孔を三萬石位の見。何ぬに行つても好評を博してゐる。死を遂げた

込みであるが、これは顔造家の方、灰感である、午後一時育見を終つ

於にる近米として購入する館米即(京都近に鉄駅しつ)ある豊玉米は一様かれ明確は二つとなつて無残の

一葉に對する明朝れて、

川支局長憩】後定一般の方が脱儀がなく、巡跑は百石。風味が低下するとの舒見もあった。中華山起點も四キロの筋切消近で「火阪にて武蔵仁」なつてあるのみか、飛便より代却」と新酒の間はよいが古酒になって、第七食物列車が防道が膨脹間を積進

|に付き二十五銭乃至三十銭近〈安 | 其他 京郎でも一番抑能の 多かつ

前方を横断せんとした密陸郡上東 面玉正里絵非伊女子が機関車に

一要なる陸上交通方面では自

時計店

蒿 新興

Ē

ဓ

商

下書駆鐵新藥 から一直流 家庭常備教養酶 ならコロジ

たるといるのである。個状見に

窓の上で火遊びをしたゝめと判明したが邑智局では貴重な老本の楊根を絶つべく入日午前で 午前十分頃再び火を吹き火箱は軽素の間を突き抜いて突に附」消跡組再び出難して間もなく軽射は、一部引し止めたのにも拘ら子何しろ周剛者大尺もあるので消穴の中の飲味が翌八日 、止め一時は人田多く大騒ぎを演じた、原因は同銀杏桐穴を増とする乞食連が持ち込

の洞穴の中に収入りの土を一杯詰め込んで保存に遺憾なきな場っるはず(為真はその老銀布)

【浙州】既刊、七

めてゐる、これが田荷は七月上旬

咸北の亞麻試作 九月中旬に終る験想でし

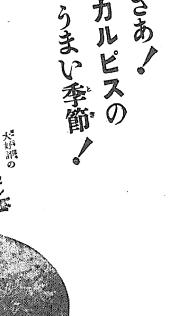
の西浦半三郎("L外数名を検告 査中の處七日夜碑石里遊師附近大 工大村主計方で車座となり開催さ てゐるのを探知した南浦場では個

和市邸さんの理里高女校長時代 … 【四里】 平北減學官の自

南浦の賭場嵐

成玉であれ一名である 金用俊二、同都日梁面果好洞京

さあく カルピスの



爽凉·整腸 滋强飲料 ★紫養:つける

★胃 腸 を 整 へ 大月十四日 北崎町磐板 松田 北崎町磐板 電話二七零

案内所 意识三十升 安果大和福

+

創製器投口の

グッラド田斉

院長 医单伸士 織 田 正 德院長 医单伸士 織 田 正 德

街入中込學別道品 - 京純黄金町六丁目(訓詩院開)學パントスル者へ他ノ沮促ヲ許す五本投へ奉レ討苴總拾數官

京城第一自動車學校

μ

仁

社會式線造釀日朝

[大邱】田舎の金崩豕を襲ひ他人 | 菱蔦(≧)府内部山町一入五無磯郷| 右一味の徐娄英を装御界に化かし

入し今度に有料が前記しち様見

の十氏で定員情名の議席に対し早

だがこの外登頭立石良雄、現職

不自前三郎、梁柳俊、四尾川战、岩

**彩牌、松尾已之助、** 

一萬四子八百七十二年のらち居在

鐵の清津下場

北平

碧章郡寺時面

炳

朝鮮みやけの御用は

経過

海市商會

水

**最高** 章

州

**売買收の用地に** 

愈よ収用令を申請

明石四名に除の知人の七年町

職し引鞭さ入日正だよでに正式に一を店主が吸見。泥棒だっと明んだ| 毎町二四五〇無種魚

艮家の娘 まで喰く

他人の土地で散々騙り廻り

入り避つた私成太私文書館造 「祝ひ三名はまる三月二十二日から」と称し信義の英雄な心性話人を表えて、右の中勢、「欲」、院方で美術並の眼童を修造し、芸雄の歌通を5け毎日(七)が、院方で美術並の眼童を修造し、芸雄『と所外護曹軍院装制杯申述』と時内朱町二丁目五計的賦章副科

|磐に機嫌された。一味は府内| 先つ盟の親戚に當る府外院集洞。| 冷腹星花の土地を京城庁科町安耳|

○共飢豆所有の摩南陝川即伽州南 | 主保管政科助なと即立して貞

裏からコツソリ

以山 姐雄氏 (羅物商) 精岡 植雄 初しい孤鵬れとして海運方面を背

金 金

基

恒

商

する 大印数袋麺

年れやけ、そ 母乳のやうに

惠 德

同

弟

童

邑

諸氏の登場も確定的とされ

『する山田勝氏(朝鮮代船社長) | 高く段収竣は登龍海とたつたが、

五十四周七十編を娘うの々で他は

豊玉は人氣満點

胴割たけは何處でも警戒

山場な機様であるが商工方面で ・

脱安東の総当工事作業中佛像を勧

2は 一部に をならべて

尿阪路に聽く鮮米の評判

内鲜重輸业出加

新聞の「春香館」がこの丁月頃京

春香傳、座談會

るれさ化畵映



**邱菘(名古屋山三郎、信樂太** 

人の氣も知

魂を失へる男!

嘔吐下痢等の胃腸障害が無い。 同様に完全種密に乳化してあるから、 消化吸収が良く、 6一顆、大人は三顆、一日一回―三回服用) 五瓦以上に相當4

い(葛眞は逆田連縄氏の『好日』)

ミツワ肝油ドロツプスのビタミン單位 斯界の第一人者たる河合樂學博士發明 等を集めて嚴正な比較試験を行へば、 あるから撰擇に迷はせられるが、それ 際単位を誇張して強表して居るものも の多い少ないは簡単に解らぬため、國 効力が十分でない。然しビタミン含量 ビタミンの含量の多いものを揺ばねば る。だから、肝油を用ふる場合には、 は、種々の實驗で明確に立證されて居 効くのは、その中に含まれて居るビタ ミンA とりとの作用によるのである事 肝油が體力の強化、結核の豫防等に

改善せねばならぬ 油の脂肪は が断然最高位である事が確證される。

2少ない事が判明した。尚、吉田農學博の進步によつて、肝油の脂肪は知つて肝油の脂肪は発養質が多いと云はれた 少ない事が判明し

早むならば、斯の如き學理に基色、研究の、真に活動力を旺盛にし、體質を攝化 で、ビタミンB2を配合して居るのは、 を配合すればその害作用が消滅し、 奈袞 店る事が解った。しかし、 陳秀となる事も發見された。多くの肝 の密作用の爲に脂肪の榮養價値を妨げ 脂肪には有害な高度不飽和酸を 油ドロツブスだけであるが、國家非常 肝油にピタミ

るから共同栄養効果が大きく、作用が片寄らない。 油に比し十倍乃至百倍のピタミンス・D を含有する特許 腹合ピクミンB・燐・カルシウム・鎌・キャ等の綜合

の上に立つ祭養劑を撰定すべきである。

肝油ドロツブス一顆のピタミンA・D含量は、普通樂用

爾尔斯特加第二十段 四周五十段 一周二十段 刺李五穂封入申込次席逸呈します。 東京・阿薩を持方京七二〇 関語で代表にして ○ミツワ石鹼本舗 丸見屋商店・薬品部

養鷄及家畜飼料(顯紫

澤浦精米所飼料部



院主 中院主 中

貞

と云ふのです

村恒 伯鶴 美

わかれく

清爽の感觸に生き

¥ 10.00

京城府 本町二丁目 喜株式 會社 京城 支店 電話本場(2)後本第二間末 田最近金日地京城三四四百

**/HI/EIDO** 

a 1 3.80 <sub>25.50</sub>

の士詩征出

に問慰・に別酸

では濟まさ 1: \* " Z ル が

用



0 產

墨の目歴

店面村野社合式株 舖本 油香馥金

型<sub>二</sub> 図二 図一 図即鉄上ー・ 7,00 3,04 11,15 ス 7,23 3,33 11,43 ていなら知場 1,30 4,34 12,44 書映流短色第

當映滿短色彩極 M·G·M 極 M\*G\*M 大 - ナ-ワ 5,01 5,05 1,15 9 祭 學 大 -ナ-ワ 

6) 苯日苯日苯日苯日苯日 

西西西哥

手順6.30 2.06 里6.40 2.16 野7.30 3.15 11.00 野7.49 3.25 11.10 ーユニ日寮 笠版の路槽門 福田 スーユニ 日朝神 別の 3.4 11.00 12: 郷 明 筆出 別8.57 4.22 12.18 スーユニ 社 パニ (5.07 4.32 12.28 ウヨヂンバに膝 

ポースリンヤール (ロースリンヤール) (ロース) (ローx) (una) 館花浪

加維紹克斯斯

り上日八月」 的もの見る。 捨 711 8 8 14 if --高型場副城京 高四

**必**」或 白 納 医



開泊の森・館の夢・座組

家本本花 雕架庫兵

八院 随意

思小

采 1 2

版には除り夏累からに対する技术的のな

古の常

帳

超多級式

より仕方ない状態にあ

BILLIAN HARAS

店商配治政島中

三个四次個場本自由物

日本のこのこのでは、 日本のでは、 日本のでは、

《源·宋源作曹

本、相上の機能 をあいつまてたつても

をあいつまてたつても

をあいつまてたつても

をあいつまてたつても

をあっては

でも近く底独して来る事が

でも近く底独して来る事が

でも近く底独して来る事が

でも近く底独して来る事が

でも近く底独して来る事が

でも近く底独して来る事が

でもがらである女相線が下り

でもないなしない

でもないなりない

でもないない

でもないなりない

でもないなりない

でもないなりない

でもないなりない

でもないなりない

でもないなりない

でもないなりない

でもないない

でもないなりない

でもないない

でもない

でもないない

でもない

で 

1.10

本村(赤松(尺火)) 古セメント小野田(1後) 大五朝安東韓(1枚) 1 大五朝安東韓(1枚) 1 ÕΑ

五元

般商品市况

先展入仙一 大、四八 大、四八 大、四八

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

전<mark>편편</mark> 사사자

日本文化 17 (2) 2 (

一月七七七月

不日卸賣物價

大〇一人、〇〇七十三個二分ノコ七三個二分ノコ七三個二分ノコ七三個二分ノコ

いい。

民政府内部に

津浦線全線開通す

和平の空氣濃化

この際安協を聞るを賢明なりとする空氣が動きつつらとし、また隴海線及び厦門の喪失、廣東の空襲にた支那側有力者特に財政家、銀行家、教育家の間に

上海九日同盟一完層なるできで破上海九日同盟一完層なるできで破

【東京電話】政府はさきに内臓の | 歴夢を整へるに至ったので、危よ

津浦線開通

現状を全國民に

けれ日の紙上にアーベント上海特別具の特定を掲げ、支那側の内部に動きつつもら和 これ以上抗戦を無益とし

D汽車、汽船、飛げ脚などは役割 淡りより西及び南の阿方面に向 を難民を整督し切れずる程の

漢目に止まって形容観望中の國府要人は全部會せて十名に過ぎず、九日迄に大部分は有量として襲地に逃亡してしまった

根別は最初の豫定地長沙を飛び越えて同湖南省南部の振揚に退却するものと見られる、これに伴ひ湖南省南部地方は今後重星東非中

つくあり 南京電源と同時に移轉換の改法司法物調整整の倉庫と合体すること、なつた而して変通外を属し、由九日向数)関氏教育的特に関しその後の米電によれば、軽蔑、教育・内蔵の三部は既に重要に移り

**費ともに地方政権に轉落することになつた** 

『進めてゐた國民政府が愈よ最後の實行に移つたものである、これにより國民政府各機職は數ケ所に分散され名省重慶、雲南省昆明に夫々移轉すべき旨命令を殺した、漢日の護り難き場合に備へて豫ねてより奥地遁入計畫

教員大會に臨

グ強い 割

不か

篇妹姊史本日語物

**南總督忠北視察** 

(第二日)

乃参議會

# **順東全く死の街**

果黄沙螺は金銭、三陸建の鐵一市中は二十萬と様する人口も概算。一てて防空艦を殴の中に包まれる街 一覧は事質上不可能となってある、 、口も八萬に激减す

厳場され。新電力報は於り報を「た高射砲、高射権関続は何れら徳大部分離面、阿嶽の春見译者」る、然し霊所々々に堪念つけられ

所封放棄に先立ち

| 素泉に開封市住外人は極度に敗亡|
てをり駆残のためとはいへ、この している

黄河堤防を決潰

米人(上海)所有の

が攻撃的施設を構築してゐた上海

で狭濱せーめ開封一帶を水源し

武漢、三鎭は生地獄宛ら

外國居留民

議會制度官制

八名 注略)

質が融合される

一、一般に天々地力せしめ松山都総に「既け織っな勢み、健康的でし、一切に天々地力でした。 「一般に天々地力せしめ松山都総に「既け織っな勢力をあった。」 「一般に天々地力せしめ松山都総に「既け織っな勢みが徹底的であつ。」

知らせる

磨れ、テニスで御 事務官は野球で御 本野菱都島の北村

电总金 貳圖五拾錢(深水跨) 每月株 貳圖五拾錢(深水跨)

磨れぬ能選手と

猛

こり出し、途ぶ人毎に で局内のホーブを

政府三猿主義を勇敢に放擲

|棒的方針を放棄に果拠のソニール||腹の現況をあららる機會に国民に||よつて、関民の警询「致民切」を設計の必然を称ってく総条の項||今後は、多方移棒的に「賦政程法説||各層の影響に発達せしなる。

即ち
政府行業選送生以来 財政の現狀を 正しく認識させたい

那婦人の影像が全部ピンボケ、 も高麗に寡つてゐるが、若い支 が、萬海山の山や北海公園の水

をレンズに収めて来た北支に出張して北京の

たがつて仕方がない

録

Bピンボケでねー』と作った、人物ことに御婦人 はい、人物ことに御婦人

文 新 第 自上代 (法共產) **激約募集第二囘配本濟 鋼幣部** 

と建つて心臓が凝い

基質は 一番活手だ

取姉 揃妹 有意

機の色の人族く死に七日の運輸は「我方に對して機能中止を求めては足り出ない魔鬼軍が官局は、只然」無は廣東死守を経過とする者多く

家に郷すに至つた、然し部門の空もその居を沙面に近接せる大地下

スクッチ夫人 窮民を救援

廣東に和平論擡

州四路東機司令部の大地下域附近

没落の

路をたどる

【上海九日同盟】九日朝上海慶杭

**参議會後池田嶽相語る** 

# 時 外相から最近の一般外交網過を脱る 大々称見の交換を行つて後、宇宙との交換を行つて後、宇宙 地田蔵相等田等一覧面の間間窓特生の政府側より近街官相、宇地外相、生の政府側より近街官相、宇地外相、 時過ぎ温泉里水安保旅館に入った に九日年前九時十分より首相官邸 を止め豫定外の視察をたじつゝ六後三時こゝを出發途中到る處で車 委員と同時に のため九日來社 答を以て競技、同日本 2 議事報度、電路育官 けん一般 合 經由入城、九日飛行機民(八間情報部沿即官) 財氏 (陸軍中帯) 九日 城、朝鮮ホテル 民 (國民何盟代議士 ( 入城、備前屋へ 4下使者時在分飲官\_ 內閣營議定例想談停 々愈集募約豫大二 全十二 豫約募集 珊 1武藝美談 **教政 北方**語 本方語 國美淡

治

美談

計を視察

重要性を増

重要作物の分布狀態

續き平靜



五月水産檢查成績

事講習を行る

● | 毀動| 機用 材料 | 高畑 室水 和 | 衛出研發 動機 | (小林正) 四 「小 野野 動機 | 小林正| 四 「魚出研發 動機 | 小林正| 四 「魚船用致動機 田島遠之朝

権役落の指標

虚勢を張る抗日態度

全十二卷。內容

卷。內容 十二回(3) 十二曰(3) 十二曰(3)

重工業界待等。定本的講座 京大教授工學阿士 京大教授工學阿士 京大教授工學阿士 即 京大教授工學阿士

時の浪費の危険

國民の覺醒を促す

リンク製装置町の口角で摩擦傳動装置川田町製輸及輸接手筒米電器 なれるというかは、この前風を守します。 では、この前風をに動きない。この前風をでします。 では、この前風をに動きない。この前風をに動きない。 では、この前風をに動きない。この前風をでします。 品切にならぬ内に対する。 禄的人切後は各講座北一位上げ (電力板の蝦訶・鼠延法・須永口代治)分別限延法(鬼延法) 島村 切夫(殿 石) 郷 石川 郷三川 郷三 田川 郷三 全八卷內容科目 全十卷·內容科目 往復變機の経過 全帯即時配本いたします。全帯完結済に付き一時排は 7 魯 二回記書 6 卷 八四四天 は全帯即時間本いたします 全巻完結資につき一時排 5 卷 二回光 |金閣材料の印弧切技佐々木新太郎||中間工源(既延送) 宮島 利七一工 具 桜 料 武田 俊三 一工 具 桜 群 武田 俊三 田 俊三 田 と 潜住以二郎 (金質材料の機能的性質山田良之助) マケキシウェ及其合金 浸藤 正治 石川登島治 受命がある。

巻(四回記本)

京族「宮武研究会協本条◆ 『仲メラ会山村先◆牡丹と遺跡宮』「春の朝』四人◆「明』東ヨカ 明本『帰』同人本『春光を浴び』 香掘』 東坡電道研究食画品使上し』 香料深光寺大尾治太郎本

『春のめぐみ』

水原人・巨質質問

雄谷佐市

『田家春色』 篠 原 勝 和

谷和

柳

「春田舘」

入賞者

▲「落花」周人▲「布」東展賞 本原A・且質友回好拿進谷佐田 本原A・且質友回好拿進谷佐田

「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「「「「」」」 「「「「」」 「「「「」」 「「「」」 「「「「」」 「「「「」」 「「「「」」 「「「「」」 「「「」」 「「「「

つの武戦であつて、これに

同内田県平本「同」同人本「若」のか」回坂井洋一本「森嶋漫」

の春を感じ、磯り少なのフキルム 本作も可限と晴れ間を見て郊外期 て見ずしたが顕著れない天候と身 得けた塑材でしたがそのノンピ 信量の中に置される朝鮮

足らのものを感じましたが、登時 た今安征原氏の実晴らしい緑連撮 の情報文けは盛り得たつもりで ものでした。仕上げて見て何か物

一何光鶸度の爲め同氏の前途に惟一 - みたく歴歌の意を表してゐる次 軽いものです

ての誇易と且つは御匪に針し何か 事は何も有りません、只食貝とし 春光に封しては別に慇懃がましい **福島柳也氏談** 属を初めてからもう四五年になり

報近くまで下げ大空に主題を押き

がカメラの位置を思ひ切つて地平

されて思るとは思ひさせんで ばりました。初め貝の高さより主

幸ひにもそれが入還しまし

利用した作

最高峰をゆ

全鮮庭球選手權大會 愈十二日、待望の中央豫選

絢爛たる出場選手の顔觸れ

**篠原勝利氏談** 

りであります、監想と云ふ禮ひ

ともありませんが推対審理条件、単に無機れで各所属等手とも必要として、関すこと、表示の四十二組の数

から京城運動場コートで異行する

商(茶碗

信逻 信逻 话逻 拓東 壓府 塵府 全間元章 召进 中村 李亞 李石 李州大型 程承 太正 唐帝 嘉宗 李州大型 程承 太正 唐帝 嘉宗

掛けたがら寸限を利用して扱う

を譲りてゐる、若人勝つか、 を期してボーム・コートで歴練費

(重六月十一日) 三越ギャラリー

(選印書展覧會

朝鮮寫鳳聯

盟

の書 つたのですが只今此の栄養ある神 たかと思いと嬉しくてたすりなせ ら私の努力が選者の方々に掬され 通用に接上ましてつならんながら

メラの位置で 氣分を强調しました

特選)…澁谷佐市氏談

た題材だとは思ひざしたが朝鮮の

題を眺めた時行大して氣分も表現一 大先號展井さんに迫知して共に書 力ながらその責任の一端を果した した家は木御光盛研究會の爲に後 ん、又先輩内谷さんと席を同じう 内谷和蛸氏談(準続第1席) 當時の情緒は

歌風クラフ

『都の春を訪

選 (100%)

道原正雄

原氏と共に高位入堡の製一田されば相称まれ様に思れた。

捌からのである 然しこれも 煕が作家に對\_多大の同様を使件である。この歌味に於て てるたが輝きつた作品を見る苦しめられたかのやうに聞い と家外でんな心配は無用でき 問題發表以來色々と計畫は立て た。先づ釈査に先立ち、

の都に密掴してるる次第です の苦心も 如質に其の内容を物語で通り何節 自信はあった 努力も変れて居らず入運

春のステッチ」が単特選とは意味 玄 一 榮氏談

のサコンには頑張ります さした。のんびりとした銀持を私 いけないと東日光細草城の上で非 けは自信がありました。忙しい中です。自分はたて入選することが として出出して居るつもりです秋 よりも人物を見て朝鮮の春を表現 にもせめて出品だけは、たければ しやうと思はずシャラターを切り

引伸しに苦心 (準特温黄五帝) 適原正雄氏談

切で引伸すのに苦勢しました。 が意とんのです。東日曜日正午か 邸つたばかりで田品したければ気 朋に感想はありません、軍隊から 人の来るのを持つて居るのに苦労

審查雜。處

技巧の強いものは如何ともな 方程ひところがよくても合う こかのそうたものも相常見受 「夏事でも悔」いるとだ。一大。これらは仕上げが如何 中一に一は震闘を語れ

てゐて而も後向きのものが多 れることは撮影會に使て作らし起い。特に当に表へさせら れたものは適じて飲みが飲け

は規理論的に基へて或け即は 運の藝術品を作る目的と

題意思る。

る場があらうの安に部屋に

であつたので仕上げに非常に 品が加付り、これが取扱不明

澤色色 足上一部特権性値を有する製監想さつた。時節構製品の不 四十二四二十四四十四十四 **₹**56 てもらつた際いるのでする作品が一かれて具く競技老人に無理を用い ものが凝山あった。要するに 準行装第四席)

三九三京東書版●川石小●京東 **业談講會**辯雄本日大 關 從十七價定

『春のめぐみ』…(特選)…

**永原宮殿岡好會遊谷佐市氏作** 

押費り三遊亭金属 とんかつ柳家植太檀 庭 番 林家正藏 解決屋柳家金語樓 相響整桂右女助 ぬけつら着風亭柳緑

御経コーナ首次・一度同時、必を滞め、形を理論せより、一大・日子(四)(現)(一大・1) 連抄 は 一大・日子(四)(現) 一大・乗 胤明 モデル営を機能

期戦を乗切るかい の、一個の作用、恵明無比の大活配は、婦人の地圏に

②現代と見かの中にも の清整が の形成や の難える

・脳の血しどき、

を日前 第三〇小館を見る 日本の一般によった。 「日本の一般によった。」 「日本の一般によった。 「日本の一般になった。 「日本

十加一納

Ā 日本第一 | 「日本の年」の | 「日 

郷日本の妻鰡

本多静六人未來を求める鄭家…下位春古人

小說,符名紅梅淵 就受情の書類池

世渡りのコツ、出世のコツが、繪入りでやさしく、面白い話

のて、誰にても、成程!と合點のゆく名意です

**料製面白繪は** 

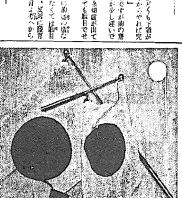
競班馬平次辦

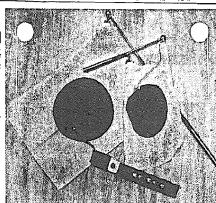
本語の 1 年 1 日本の 1 日本の 1 年 1 日本の 1 日本の 1 年 1 日本の 1 年 1 日本の 1 年 1 日本の 1 說馬丁默道中原

京城薗事助教授

**00000** 

◆矯正をする時期





ば時艱克服出來る・・・

・この精神運動に呼應・

宿望の角成り 6 飯塚勒

十四日十九日十四日**甘** 

TO SA

弱やかなクリーム

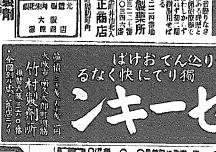


カおとろへ又夜、売分いじれば、のうちにかく事があります、耐きづつたやうな気がして無菌競・きづつたやりな気がして無菌競・























水布外套 三角 三面九十個

標商録堂

\*\*・『戦時体制

劉する優れた治療網として他の信がモラにまた、腕基(わきが)に

の心理なくお召喚を消しません ところへがモラを譲つて聞くと汗

まわり、肌の生機など作の出易い外出の時、腱の下、磨の下、頭の

叮随道医原心似头 隐阁前民县田武 懿 允 寶 頭 町本市京東 國南營員野資小 社會 以惡代東國

+

朝鮮上産ッルテラク

デモルノ ※値と股制 1-8/0 (ON) B

魚心 ませに合い 真水育る に痛胃・ツミキ・けや胸 鉄治の多過酸胃

新州等城上提供 第1948年出提所 第1948年出提所 ペンの走り心地、スラー~と早く 

美しく替ける 一萬 年 筆一

陣容四隣を壓す

全鮮庭球咸南豫選の興味は

元山】本社主催第十五回全館版。る光山の精鋭は早くも大倉器頂緒 【集部の哺羽、あるひは態度無比

強豪元山軍の實力

- ムから注目の的となり、打倒 を知られる放員圏の金器英、さら

各朝一郎」たる貢献を見せてある。東鮮一その他多士的々で堂々四院を聴す

一年が一時の概念を強調する一方。

【泰川】けふ(十月)は時の距念 | 念日に左の通り行事をなすはず

分間武選長久の歌韻をなすこと。 適宜の場所に於て基居近拜、一年

|築は部く||高数十川を投じ本年皮 川建設の前提であるところから現 内に質現の豫定であるが特來大容

の元山草は 歌前既に 受験機構の | の死命を制するボブラの鈴木など 先山の壁は各地に起つて調査施り に猛烈果敢なスマッシュに一様能

ムー方音牛の改良母弛の根謀であ 関種 化牛飼養者にけ 生産権があ w掃ひなに配給うべき穏虻牛の生 | 給する定めであり又生産権に更に

[泰川] 本府の希生労産計畫に順]止、常生多産品教育の諸龍設を試 | 顕細性生調発表には月、間の手管 | 銘報を願らしてるる

利指手寺内の国管技學殿等に對し 【終刊】詳細局では那下北山面在古 清平寺極樂殿 お化粧成る

出工事は順調に強振し國歌として「名奈里することになつている 木炭ならご座れ **今年は五百四十萬貫生産** 

丁二年度に於ける實施に自衆四百 ルケ年計級で大百萬廿生生 ○日盛 | ナ四萬七丁八百十六貫、五十四萬 江原道當局張切る 八千九百七十五四に核べると、著 大十九四に達しこれを前年の四百 し言句理である。なほ道質局では

化粧け本月中に彼成のはずで所管

畜産王國を目指して

の
噲殖に
馬力

**園各道營程牛生産區を中心さして** 

江原道の畜産陣湿化成る

聖法に於て全く時間動行の質例がないとは言はないが集合等多くの場合殆ん

けふは時の記念日

時局柄特に考へようでないか

道與食品銀石出內學家技術自 術員會議 江原產業技

支所、朝鮮哲子食砂等からも五十 新路官及び間待遇者に衛船月間の 持並に軍事後援軍第功战に努むる | 調堂で設け式を駆行した 百分の一、五、月給三十圓以上の東 ことしなりなり 【清州】忠北真三月官公史郭先し | 目的の下に仁川基督教聯合資を結って清別道に一泊、薨九日午聊入時 七月の1回に耳1

基教聯合會

転後における非常時間欝及び時局 **郑顺书庄、第六次水稻模良穩于** 小変の世版、肥料の機脈、別 和料を割いて

忠北道下の官公吏

及ご清州郡内各小學校長等に一場兵、ついで翻葉で市内各學校輸出

場で中での使生徒の分列式を開

の訓示をなし世校研業地を観察し

【七川】 府内の基督教子教育では 國民民として鄭虹保園の親を致す「頭に及び、在に樂觀を討る子、合面前者の謝報を関り和協力し題」を集してあるが最生鬼部に言動を「頭に及び、在に樂觀をは、日下小台川の一名の別名の名を含む、日下小台川の一名 豊山に形文した豚コレラはその

/種子の更新

早刈りを勵行し乾燥に注意

鮮米宣傳隊の結論

東 五、宝白米の管点は砂売規則によ ま り全部一定せるも中には自己産 と 大の人類を好くするため規定以 性 人の人材をする者もあるのでこ に した、したして必確は低に本角機動 ・ 興報するがに決定せるも郡太田 ・ 一 ののでこれな徹底を関する があるのでこれな徹底を関する ・ 1 により機動の行き届かない線 ・ 1 により機動の行き届かない線

振威郡に

X桥试验口受验者六十一名中八日

帝川 】 今後行けれた即処端者の

試驗合格者 江原道理髮

頭合計 一千八百九十八頭でこの外

合の時刻は必ず動行す

與虫發生

大戦戦車が競生したので那匹貨で

れが関係を期するため七日か

、時から各面の狀況を視察した 明と石油を交附し、浦虫を奨製

春川邑事務所

新築地を視察

【平準】 扱成都は各面苗代に稲の

退拾に大量

たく樂觀を許されず 一萬頭に豫防注射

【裁判】市山町下を中心として、邸』生質同じは内地に建文中の法別談 が到邪したので九日から甲山・豊 山三水各郡下開係地方の豚二萬頭

孫觀時、井堡道、丘根脇、徐碧

機び失敗するや居直つて現金」 白羊姫お興入れ ニュージーランドから四百頭

平南の緬羊陣强化

というに係る強峻事件は世間の

法院支護法廷で李瑟利及係で

大和小學校

問言

一萬八千五百圓で府内帰田組の手に この程数工したので十月午前十四

3の支那人の飲者山東省生り基地。かないので根世間はもつてのな明に、「下職」是様は水電が二環場工事。 繰れる格文山を見て制止したが関 **仲裁から人殺し** 煙管で頭を打たれ 支那人脆くも死ぬ

の下彼の主人である文が人類が山一打つたところ終ち歌曲して翌三日 鮮煙管で指文山の頭面を一、

金銀美御品と

髙級時計の御用命は

水稻挿秧だけは滿點だが 畑作は雨で大祟り

五年勤績

即枝、工場一般府民多數発列して 鹽原學務局長 競戦し同語の至戦とされて内外の一階も上部に 船竹本忠夫氏は水原劉に紫綾前氏 5次正十二年巡査理命と共に永登 換範醫官榮轉

森源雄氏四女福代さん(す)とアリー附近で山手通三丁目二宮電支店

といふ間に衝突、創わとなし、

合組工商

り坂道を自轉車で挨走中仁川

売から屋々出版されてるる大門道のから屋へ出版という。

七川八日午後一時間府内下 令癭奇禍森支店長の

後一時過ぎ難問題、市内各公立一覧師達列して自軍将士の武運長久 四十分から同数管盤で市内官公器 カトリック教会では九日午前九時 武運長久新願 【永進】 一の面長九名は本部屬に別語 を整する大格費である

視のため八日正午島教徒まで落地

州間記念指揮、直隠に入り豊食一 の忠北近路自動車で来青、先づ 【消州】際原本府島を局長は初巡

忠北道內巡視

į (·

傷夢夜 宮 槐山で は浄一 二国外の一から 那貯蓄炭腫素真食組織につき | 萬人から別田 | た一人常要貯蓄 【派引】都省局では八日午前五時一頓の約三倍に相常し婦人に物 目標の達成を督勵

成した月午歳八時から前周小州校、後自助軍で視山に向ひ途中構山質

[永宏祖] 各宗寺院主催の准鏈級 | 向ひ一拍、十日日忠州市内各周校 - 現金駐

咸南奥地の豚コレラ

下火となる

戦が勇士慰霊祭

來年三月至で向ふ十ヶ月間

志願

**売友、前層** 最後の鍵睛を受けた精果左のこ |田州| 准し経情試験に介帯



















商品全般 時情貴金屬|

宣制引以上 (特價奉仕品ヲ除ク)

十日ヨリ六月十二日マデ















6月10日時の記念日

時計の御用は 了時修 是 計理 部部

# 能 の更 ŧ

**弛緩といふ病因が根本に潜んでゐて、種々の症** これらの病氣は、胃腸を造つてゐる細胞の衰弱 狀となって現れるのですからこの病因を放つて 置いて消化剤や整腸剤許り用ゐるのは、徒らに 胃腸カタル・胃潰瘍・胃酸過多 張・胃 弱·常習便秘

金を費つて病氣を長びかせる様なものです。 賦活作用で、この病因を除く働きをします。即ち胃腑 者の負擔は触く、非常時日本の各家庭に必備して國民 胃臓の若返り作用であります。特に難治と云はれる胃・ 消化吸收、便通等の作用を活潑にする、一口にいへは の組織細胞に活力を與へ、胃腸壁の衰弱弛緩を引緊め 病たの慢性胃腸病を驅逐することが出来ます。 治療作用があります。而も樂懺は一日僅か敷錢で、惠 **清鴉には、病療細胞を再建し健全な粘膜を造る活像な** 郷わかもとは、今までの胃腸薬に見られの細胞原形質

母解『変とともかわる かふ違 Ì どはと

極菌に對し帰間な防壁を形造る衝特の作用を整揮します。

脚わからとは、赤血球色素 白血球を増加して貧血

11、幅わかもとは、置所に殺菌、密菌素を増加して、結 於て、麥酒酵母剛に敷倍する機度を有つてむります。

勝内殺菌が化作用を以て、常習便秘を解消し、自家中部

四、無わかもとは、他の如何なる整路割る及ばれ強力な

配に坐ってれ

は病気も近

時計以智

タラス・セ マア京

トねこの夏

マア凉

ر. و

**00** 

Ŋ.

お友達の

A

を恢復し、體力を増强します。

**荣養物を攝らなくても、** 年らても治十事が出來ます。現に英國の王立療 は發見出來るのです。 養所では、上運びや建築等の勞働を患者に課し て引緊つた嚴肅な氣分で療養する人が好結果を てゐる程です。九尺二間の裏長屋でも、高價を 心を去り、心身兩方面の浪費を嚴成すれば働き **儘な療養が決して良結果を見るのではなく、** 結核は贅澤病で、金持でなければ療養が出来な いと考へるのは大きな誤です。金に飽かせた氣 結核は初期に發見し、無用の恐怖 有効適切な療養の方法 訓

抗力強化等援刑を効果あるピタミント複合體の含有量に

一、たわからとは、愛育促進、脚気防止、胃腸保護、抵

獲るのです。

な療養者の最良の友となります。 體内に殺菌、溶菌素を増加し、結核に對する群極抗戰 含有し、胃腸の組織を提めて食物の消化吸收を促し、 がではなく、結核酸に最も必要なピタニンを綜合的に の力を與へる生物薬で、薬質の至康と相まつて、與解

# 33 い子供が强くなる

明日の日本を背負つて立つべき全國小學児童の は正に戦慄に價します。これは母親の胎内に在 三割以上が、 鉄陷等が段々に弱い體質を造り上げるのです。 る間また乳幼兒時代から、 結核素質の虚弱兒であるといふ事 **榮養の不當、哺育の** 

れば體質が強靭となり、血色が良くなつて、 與へれば消化不良や乳兒牌氣が防がれ、兒童に服ませ | 数年ならずして一〇・三のの最低率にまで低下しまし 康増進に努めた結果、一九パーセントの最高死亡率は 年以來長尾小兒保健所が、わからとによう乳幼兒の健 大阪市此花區西九條と云へば、乳兒死亡率の高い大阪 る許りでなく、胎兒の健康な發育が約束され、乳兒に でも最も高い、赤ちやん地獄でありましたが、昭和五 を鑑康な子供とすることが出來ます。 即ち懸わかもとは、母親が服めば自身が丈夫にな

(可謂的故跡建三朝)

核

は酸

澤病

**3**3

# **唱わかもとは、世間に多い高價な史で價値の少い榮養**

鏡まで背に、双眼をがない、双眼

なんて、今年

# でいるといな 七七の野賞 とうやらわか 君6白轉車 日大わかもとつ首 わかもとの 康さラにあと こう云

明めれまといの ·安華 · ·安産 お補圏が出 は見えま も知るま スマートな靶 エインニの 七人小和 分なら 立派

園ま一枚なる 子供みたいに空前

敷

千三 錠百 日僅か數 Ъ. 鏠 图六 -|-

行わかえと本舗祭養に育見る會東京市 三公田 振音東京一七〇〇番。附高之代表——七五番

																				marine.
二十等	十九等	十八等	十七等	十六等	十五等	十四等	十三等	十二等	十一等	十等	九等	八等	七等	六等	五等	四等	三等	等	-	等級
			_	_	<u> </u>	ļ		_	<u>-</u> -											INX.
二 家庭	図	シャ	石	菓	憞	湯上	旅	フェ	電	ズ	硯	旅行	絹	双	硝子	又夏座布	<b>鞍銘</b>	電気	寫	
本」一段度約本一の中一家庭解疫心得%本一	扇	1	鹼		中	)	行	N	氣ァ	ッ	箱	行用	張		7	ス布プ関	古具	電氣時	真機	品
が対の本		プベ		子		大	用	h	1		世	品品		眼	ツブ	ン仕せ立	帯地の一	情	級又	
和日本	=	ا ا	华		電	F	水	草	1	ク	ッ	-12	洋		ノセ	ッ上	中心	時は	自は 轉	
一種本語漢語	本	シル	打	器	登	オル	簡	曜	ン	鞄	ŀ	ット	傘	鏡	ット	五	一旅 種行	 計	車	名
際力であ	四	Ξ,	_				_		_		transi		2504		<b>Parties</b>		-			當
際他れなく進配	8	V V	四五	四二	四〇	兲	五	E	ē	t	五		Ö	V	Ĭ	=	九	六		當選本數
記上	0	O	0	35.	0	0	0	0	О	п	0	U	O	O	U	O	O	O	0	數





たお月十五

全國藥店

で、

**飯で左記の大景品** お取次いたします。 寄の薬店へ御持参下 ※切は六月十五日です、 一、有の繪本には

されば、本舗へ確實にす、回答のハガキは侵 と進星致します。

によつて回答應募された正解者に、地側答用紙が入つて居りますから、それ (いづれも四六判美麗色刷)の中 冊を呈上致します。 日本躍 「家庭經濟 (仇討孝助 進繪本 漫畵繪本』 心得辭本」 職質問題を記した

敬虔な

分間

默濤

鍛食肌に十五ケ年排ひ五千川の生

あるに拘らず病院で降然一を視している。との明正で所治(別人人)を対し、対対的になった。

との理由で原告(加入者)上告を **被賞する」** 法第四二五條の軍大なる事質に に付き監切必要な事項に屬し商

初太郎は東京日本橋區禄谷生命保

訟となり原告側では

と主張して保政金支持を積絶しずでこの保险契約は無効だけ

「一年」を記しています。 「一年」では、「日本」では、

新判例を九日苗婦法院で下した昭吉は保殿金を貰る貨稽がないとの

命保險に加入、翌年七月九日死亡

何人の微極過受人山北

へて支捕拒絶の理由にするのは一層を開達した際の片言要語を提

○情辯して筆ひに高等法院に立て「間を謝額すると係しから追」

次に登察官の温い戦災の手|よりも二千七百人ばかり街から勝|

昨年全鮮の被保護者調べ

A城印部聯盟會では治安同復の第

店員の鮮滿視察國 の他は貴族で交渉中の他は貴族で交渉中

生命保險に新判例

三年以内の過去に既往症あれば

保險金を貰へ

C近在他の、競見表示ドング 良難能が他にもある見込べで、 回北支國際見本市が開騰される

《○地人四千三百七十人《朝鲜 この外に強縮船で敷助を受け 八百二十人《外國人五百

たものが一手二十五数、その内閣 人所省九百九十七要《外國人所內地人所有二百二十五妻《朝韓

レンを一部に状態するが脊髄管制・サスこととなった、例年ならサイ

戰時色濃い京城の諸行事

ると浜に進行中の列車でけ車なが、寒筒局京城中央電話局でも加入者、汽笛を吹奏、正脳に時間を知らせ「鮮茂葉貝に時間の正確を無うる、 年の二国五科前から五科同一章に 七分から三分間跋吟時報を関へ全一局では各機領車は年前六時半、正 を通告、船山螺では午前六時二十

落つく地價

ーカーの明耀で法 て来た、三月中の 一カーの明耀で法 て来た、三月中の

研究を辿めてゐたが、大理その能

即称に伴ふ水炭バスの運轉に就る一ス自動車に就いても、豊富な石炭一路氏のはずで、ガソリン節約時代

つて愈々連襲することになったガーの實験に就いて十分調査を遂げて

ガス自動車も性能試験OK

ガスの複製力を利用して他館の上「に對應する代案の研究は関策に開」出した。よくれた趣からに本南さ

犯人を取押へ南大門派出所に突き 開隣りの娘さん二人が腐敗見事に

八日現在で上海地方のコレラ原省

上海、吳州方面には目下コレラが

コレラ防疫陣

竪に「泥槨」泥槨」と鳴んだので唱くらぎした泥泞い男がゐるので唱

物音に大規制に來て見るとWindows てゐた同家の夫人千里さ(Cal)が

ル総位の朝鮮人が洋服ズボンを盗

……九日午後三時半頃京城

一とうもお野がせして渡みませ、終行者に勿論は物に対しても、 で複糅を失らしてるたらこの事で複雑を行い続しのきて者、 で複糅を失らしてるたらこの事で複雑を行い続しのきて者、 付で調べることが用来ましたが、遺に通知を隠したり けで調べることが用来ましたが、遺に通知を隠した

見事空巢覘ひを取押へる

英雄地する所を奥の間で仕事をし

さい女だてらにお恥かしい事で

からは盛色ないものとして期待さ一つて英面目に進められ、小松鰈長一人の洋服ズボン(十剛位)が出て

近く京城の街を走る

- カーの暗臓で法

数年來の京城府内 一郷く秋調とたり他

段も落つきを見せ

京城の土地景氣軟調

なる田間でを報告

一件百二十三萬

舞踊と長唄の夕』

た、一方京城バスで目下研究を於一電車縣長も、内地百方面のこれ等一電】

電】 済州商工弁主備結水酒精工場「著らしく相當係罪があるらしい、一濟・州島民大・陰」 【済州特】 (「嗣べると照と判明、生証常報

(調べると順と判明、生証常者 | つたので、糖育所でも厚生省と

**慶及本族郁即金の關係もあり旁々 | の他に就いて硏究中であり、更に | られて ご | 名を削りても返都がないのでよくしもついたので、ガソリン切体線 れ、足斯説が主動とたつて深貫さ の路住土産にじ多大の呼ばがかけ | 來た、さてこの泥線いくら住所建** 

花柳壽美一行を迎へ

廿四、五、六日・・・・府民館で開催

上つてある。右の数字の内直接

こは二宮五十七姫の多數に上つて一年の二回鳳洛嶽琳と、一分助の默、計の獨節を行い度に記念放送を行いて、「動紀会と認力」、「朝知会と認力」、「朝知会と認力」、「解記書」、「明知会と認力」、「解記書」、「明

徹底を特許るものとして各方面 總裁け八萬五千七百四十七人の 般に上り、この数字は民衆鞭鬆

調査による昨年中醫経行政上かった泥解者が飛頭で二萬九千八十六一水街原々の水龍和災者が、二萬四、田人の七千四百五十四人だ、大部 ラ連も韓局の黙黙を受け、「昨年」や引叩者の不認敬から可愛想にも「クとか々親兄弟の供話にはたらぬ」になった人、」かし戦助樹にかいつた大ト「子九百九十七人、第三番目が、叔「分がヶ時報の考へ方は時代能験だ 北友を (2)

能感を押してみるが、本族文書談。過ぎて大トラとなって都頭にのび、たった甘いカツブル連挙船の職役。れてある、第四番目に多いのが家、環心経験を組織的す日間の豫定で配配を押してみるのが、本族文書談。過ぎて大トラとなって都頭にのび、たった日いカツブル連挙船の職役。れてある、第四番目に多いのが家、環心経験を経験的に支配していたが方針、主旨の「親立首や差別分でメートルを上げ、行く際に無事を示さ、心中を思ひ、親切を努力で無罪に限るとに聞き、文、など、大連等の北友、流洲の一般をはは、一大を選択して成、北の東 知られ土地に置きがられた迷見八 のを機會に府内二百の各商店より 七月上旬出發店頭の選士達に新興

親不幸者が一昨年に比べて八百八 捜査額となったもので、これらの 云つた親不學の置き手紙を傾し、



八十年の推議を負はせたこ、資金 荷馬の手ラ 郷空、北川、没方可社を残壊が計 職のを獲捌する 一般のでは、一種になると発力がいトッシッカ 職のを獲捌する 一場の はが 一様 と変 後の りませらと各方面とも時の記念日 念を吹き込むと共に電話道場を守 自主情報場から空車を扱いて励る 馬車摘杆音奏(\*)は時内母松町塾 | 韓軍三台も域差滅茶に破壊された| 途中馬が暴れ田し座吉町大連でや

三丁目を東大門銭元町行島車(連旦午前八時五十分ごろ恵城黄金町

一萬二子百五十人に對し時間の

取扱はなかつた、今回特に同 離から姚武局でも之が徹底を

の成北郷は十二日東京城縣にったので川魚料理に多年愉れ

九龍坪かり磯送することにた

警官の暖い手で

萬餘名救は

れは成北緋都入りの快ニュー **火土の企脈に運ぶと云ふこ** 

を述くて五手尾像の鍵を北鮮三寸から二尺までの大物のみ

が合成この大幅送の成果を見 一般太公認に釣らせ城北部の 到沿海原里町電魚場に放り

独特し決死的活動を譲りてあるが附近炭坑に落員韓田動で教授家を

名のため八日夜來同境從蒸員及び上外を組造はれてゐた漢願三十七 **花第七坑内のガス爆獲保事にその** 【脳崎電話】 西岡縣特屋郡南軍炭

個か二死體撥出

年までに僅か二名の死猶を撤出し、清解のため庭の如くたらず九日正

地方有法の無意に顧して先づ 試験的に十日、目の下一尺二

目の下二尺の大物ぞろひ

成北鮒の都入

郎垣正者。たの海梅町二六代信原名 〇五金信心さん。「現台町1二三一〇里」は今年春ごろから戦が間にな

に正原道へ即會すると意外江原道番蟾が江一三八とあつたのを頼り 町一丁目方面に逃走したが、標示

八日午後一時半頃京城漁്町六九一

三名を傷つく

|(注)は場に確られて負債路済の自一妻る三十月家田にたが、ほんとに り「朝鮮で死四」と我性を残して

つと側正したが府内上往宇印町二 | 千葉鮮印螺郡成田町三六八柳井健 | 岡房代さ人 家出男判る

京城にやつて来て八日午後四時ご | 議をなし総替練に散替した

午後三時から五時こで太平通改籌。て龍山陸軍病院内に木骨無五平屋

芸郷抗戦下、関民就後の赤鉱に出

學變國情ポスター

宮内で第十三回轉替を開門、會友 班の愛國館を建設中であったが私

々本月末城工の選びとなつた、愛

**\**皮膚泌尿花柳病

の懇談費を開催事業報告をなし超

分食では糖工製二萬六千回の源味のようと愛婦朝鮮本郎並に京城府

竣工迫つた愛國館

- を 作成、各方面へ 配布した、北支収線で傷つき病める自衣の勇

士を私達的後婦人の手によって慰

~ 图學博士 波邊晋

慰園

AV 住宅代宗娥兄娘二階 実所用腹二ケの其他宗 軍所用腹二ケの其他宗 中三大原理十代建三女中三 「一一大」

疆

京級資金町入口日本出命語 自職では日本で の日本では正午からに のでは、「日は正午からに のでは、「日は正午からに のでは、「日は正午からに のでは、「日は正午からに 日本で

でかありれませる かありれませる 息 東国崎疾

醫

**界日案內** 

淵買

中語光三九六 樹 商 店場所の方は御一程次算参上 大 澳大哥大日本大軍用 一大 澳大哥大日本大軍用 一路 山 高 犬 仉 泰 都

師

れ像給設まず 姓名 在 即門日に多少經額あり京城府コ**を**製

石 炭 誤り型金石炭機関の大門二丁目六九番地県洋大郷県 四大門二丁目六九番地県洋大郷県 の大門二丁目六九番地県洋大郷県 神経造出

肌绿的

鮮小學生』は調査の結果名成人 全然別個の事承徴と云ふ者が興丁

てゐることが炯明したので、

日本の 中国 1

タソーセンデー株式内計 関連の下のでは、2012年の日本 の大温明度を指する。 では、2012年の日本 では、2012年の日本

店配配太金額

各に限り特に一面にて掲載す類が割合は前納の事件就順展開五十級匿名は一回毎に五十周五十級匿名は一回毎に五十五號哲学十五字詩一回五行。

静院

を受けなります。 京成岩集町 中人来減らりたし が材・例 院

別莊地向土地分讓

市 (本年) は、 (本 地域、カーイキングコースとして最近に視聴あり情能に個本風光伸京川間木中東自和中華第二十中世界十年 近に視聴あり情能に個本風光伸京近に視聴あり情能に個本風光伸京

Service Service

9 ಬ್ಟ

肝

殿製

劑

パーしじ

日清生命京城支部

+

9

型国际や原籍所等にて旺代表的肝臓質劑として大

一数用されて国ります

智…等を相失せ、あます不振の物労修品・卵秤間 規時月間に食事症状を必 **著し、簡単症状たる症態** 

上





京京市京福 医亲地四丁 目京京市京福馬月島州村岡十丁日 京京市京福馬月島州村岡十丁日 埼 王 島 川 レ 审 東 町 三 丁 彦

(常社、朝鮮、本社ヲ置ク唯一ノ生命保険會社、常社、朝鮮、本社ヲ置ク唯一ノ生命保険會社、常社、朝鮮、本社ヲ置ク唯一ノ生命保険會社、常社、朝鮮、本社ヲ置ク唯一ノ生命保険會社、保険料、収扱所、全鮮ノ戦が構めテ促験、組成・工順 拾 緩 (保険料・収扱所、全鮮ノ戦が、全球ノ生命保険會社、以前ノ契約者 (保険料・収扱所、全球ノ東の対策・のを (保険料・収扱所、全球ノ東ので、) 現る (保険料・収扱所、全球ノ東ので、) 現る (保険料・収扱所、全球ノ東ので、) 現る (保険 (本) に関する (なり) に関する (なり) は、 德治時 擧兩得 川口工物 智學工物



△第二日目

柄ぢゃない、伊蘇

行の『舞踊と長帆の夕』は来る二

に於て韓田子及五時間思、同六時 -四、五、六の三日間京域府民前

11日の大学をおけて 11日のほ

師師の長限と、古典の財雅を祈 一美 女史の舞踊と相

の湯にまき込んである。金属三日 に百花研を銭を原爆の歌邦番組で

花柳龄英女史、杵座渊十郎时等一

屋な舞器が待望されてゐる、なほ一三、 概念させるものとして、富日の華

全員が踊りぬくはずである

プログラム △第一日目

め、本参連中の出演は京城組分を

北鮮南鮮新鮮央 

支女女女女女女 A PARTICLE A

ととまれるsakensake (意味で思う語) 者の履歴書器付左記最寄ノ支社へ開會アレノ有無二不拘意志號尚ニシテ磐関有鶏ノーラ外将員三 京城府松鲵町一八〇番地中部将加州中国人人会中部将他的一人人会中部将他的一人人会中部将他的一人会 企业全皇成平京 北南南南南南越

北野

銭銭ご

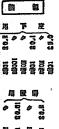
一般リス

朝鮮生命保險株式會社



















自负应则;自仁川省自 百頭面視著仁川是古一 ラ アゲテ下サイ 

日韓南加土日登山大日

本月上

が、月三回の一般の一般の一般を発する。 甘城唐浦六日大連七日 元日、十五日、 廿五日 七五日 仁川元百 火連飛日

+

朝鮮汽船出帆廣告

智根 京城五九九五百智县 [2] 三九八四语 京城府黄金町二丁目

**有异咽喉科醫院** 

些 衠

サーケスイア - ケスイア - ケスイア - ケスイア

福年

◎家庭用として一升壜あ

武田 製飯

木村 東行

夏純益参千圓

**商家超深料完合组** 

家とという